



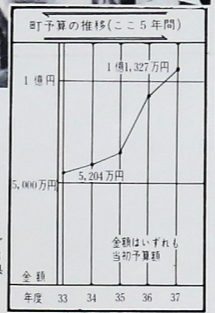
▲準急増える(10月) 毎週土曜、日曜、上野一東館間を運転の準急「八溝号」は、10月6日から棚倉まで延長になり、塙駅にも停車することになった。(土曜日) 塙駅着15:58 (日曜日) 塙駅発11:18



▲伊香頭首工完成(5月) きょう年の集中豪雨で流された伊香頭首工は、36年度農地災害補助事業として工事を行なったが、5月31日堂々完成した。2.6kmの長さ11.3m、工費750万円。



▲町予算1億突破(3月) 町の台所が初めて1億円をオーバーした。これは37年度当初予算で、総額1億1,327万円。ちょうど33年度当初予算の2倍になった。(写真・町議会風景)



蒼ヶ島の溪流



▲事務改善なる(1月) 役場の事務改善は、町民へのサービス向上を目的とし、県下の町村にさきがけ実施した。まず1月には内部のしくみを合理化した。3月には能率の事務機械を導入、窓口を1カ所にし、支所を廃止した。(写真(右) 窓口風景、(左) 住民相談室)



▲事務改善なる(1月) 役場の事務改善は、町民へのサービス向上を目的とし、県下の町村にさきがけ実施した。まず1月には内部のしくみを合理化した。3月には能率の事務機械を導入、窓口を1カ所にし、支所を廃止した。(写真(右) 窓口風景、(左) 住民相談室)



▲伸びる信用金庫 白河信用金庫はきょう年の7月から町入金金の収納取扱いも始めた。塙町に支店を出してまだ2年だが、年々着実な進展をみせている。6月には店舗の改装も行った。当地区の出資金3,000万円。(写真・店内)



▲東邦銀行新装 町金庫東邦銀行は、ことしの2月店舗を新装し、塙のメイン・ストリートに花を添えた。ことしは、塙町に開店してまる15年。ますます充実を加えてきた。(写真・店内) 資本金3億5,000万円。



◀「優良町村」の受賞(5月) 「建設事業の状況や財政、税金などがよい」として、ことしの5月30日福島県町村会から表彰を受けた。県内3町村の中に入ったもの。

町勢・この一年 <'61-'62>



広報写真特集号

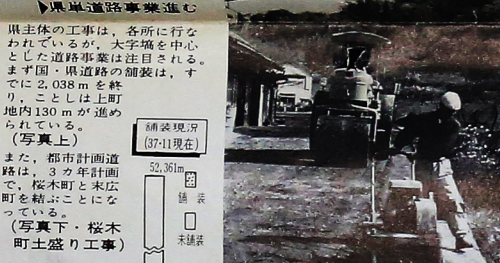


▼町勢とともに歩いた広報12カ月記念の意味で、まだ薄いアルバムから、おもだったいく枚の写真をとり上げてみた。



▲農業十傑誕生(4月) 県が主催したことしの農業賞に、板庭の割貝栄一さんが選ばれた。総合農業技術が認められたもので、4月23日には県庁で表彰式が行われた。(写真・割貝氏夫妻)

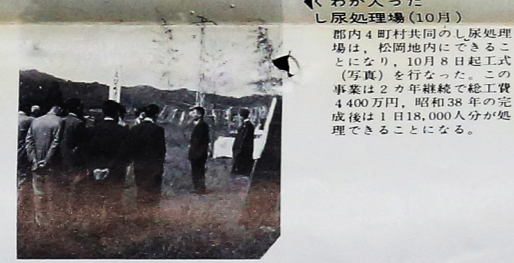
▲真名畑に町有林(5月) 町財産づくりのため、真名畑・入山に17.2ヘクタールの町有部分林ができた。ことしの5月に植えたつげの苗木68,000本は、いまスクスク育っている。



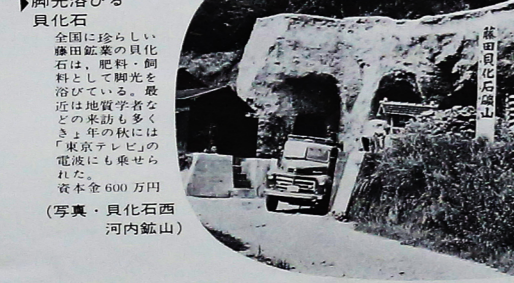
▲県道道路事業進む 県主体の工事は、各所に行なわれているが、大字塙を中心とした道路事業は注目される。まず国・県道路の舗装は、すでに2,038mを終り、ことしは上町地内130mが進められている。(写真上) また、都市計画道路は、3カ年計画で、桜木町と末広町を結ぶことになっている。(写真下・桜木町土盛り工事)



▲「夕刊はなわ」全国に紹介 町内唯一の夕刊紙「夕刊はなわ」は地域への動きをわかりやすく知らせてくれる。きょう年の秋は「毎日グラフ」と「大毎ニュース」で全国で紹介された。



◀くわが入ったし尿処理場(10月) 都内4町村共同のし尿処理場は、松岡地区にできることになり、10月8日起工式となり、10月8日起工式(写真)を行なった。この事業は2カ年連続で総工費4,400万円、昭和38年の完成後は1日18,000人が処理できることになる。



▶脚光浴びる貝化石 全国に珍らしい藤田鉱業の貝化石は、肥料・飼料として脚光を浴びている。最近では地質学者などの来訪も多くなり、秋には「東京テレビ」の電波にも乗せられた。資本金600万円(写真・貝化石西河内鉱山)



▲塙高校野球部活躍 夏の県大会で敗れたが、ことしの活躍はめざましく、8勝4敗の戦績で一やく県南の強豪にのし上がった。また同校の「工業科」設置も次年度に予定されている。



▲「社教の殿堂」完成(6月) 36年度事業として建築の公民館は、ことしの6月26日落成。中央集会所と並んで「町民の場」が一つ増えた。総面積624.9m²。事業費700万円(写真(右) 公民館結婚式(左) 公民館全容)



▶躍進ノ塙厚生病院 近年塙厚生病院の設備充実がめざましい。ことしの6月レントゲン室が装いを新たに、近代的な手術室の完成も目前に迫っている。診療科目：内科、小児科、外科、整形外科、耳鼻咽喉科、産婦人科、眼科、皮膚泌尿器科、理学療法科



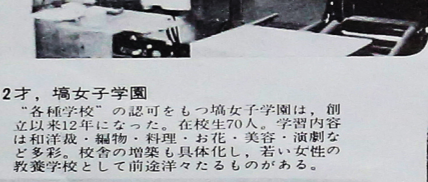
▶季節保育所川上に(10月) 10月3日、川上分室の改装が始められた。開園式には92人もの幼児が集まり、地域の人たちの「常時開設」の声一段と高くなっている。



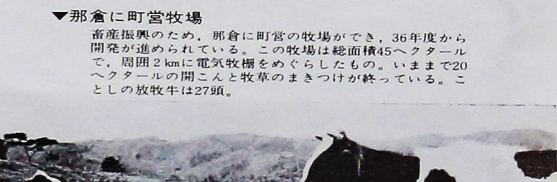
▶失対で永久橋(10月) 10月15日完成した。この工事には延べ1,333人の失対人が従事した。橋は鉄筋コンクリート製で、48メートル。工費は118万円。



▶順調な歩み原田電機 きょう年春、人的資源を求めて進出してきた原田電機は、まもなく2週を迎えている。従業員43人、月産12,000台の小型モーターを生産し、今後の進展が期待されている。



▶12才、塙女子学園 「各種学校」の認可をもつ塙女子学園は、創立以来12年になった。在校生70人。学習内容は和洋裁・編物・料理・お花・美容・演劇など多彩。校舎の増築も具体化し、若い女性の教養学校として前途洋々たるものがある。



▼那倉に町営牧場 畜産振興のため、那倉に町営の牧場ができ、36年度から開発が進められている。この牧場は総面積45ヘクタールで、周囲2kmに電気柵をめぐらした。いままで20ヘクタールの開きと牧草のまきつけが完了している。ことしの放牧牛は27頭。